

MOTOYAMA

広報もとやま

Public Relations Motoyama 2026 vol.282

本山町の情報をお届けします Kochi ebooks

11月号

本山保育所で不審者対応訓練を実施

（P4に関連記事を掲載）

北山西地区地域交流会を開催しました

８月27日（木）北山西集会所にて、地元住民を対象とした地域交流会が開催され、住民、町職員合わせて40人が参加しました。

この行事は、町職員が地域を知り、地元住民と交流することを目的に、毎年開催しています。

初めに北山西区長、澤田町長のあいさつ、職員の紹介の後、嶺北中央病院・内科の井上先生が「熱中症対策でいざという時の備え」と題し、熱中症の要因・症状・対策、高齢者の健康課題などについてお話しいただきました。

交流会では杯を酌み交わし「熱中症対策についていろいろ聞けて勉強になった」「職員と膝を交えて交流できて楽しかった」など、和やかに懇談が行われました。





第31回嶺北地域中高一貫教育校吹奏楽部演奏会

９月13日（日）本山町プラチナセンターにて、嶺北地域中高一貫教育校吹奏楽部演奏会が開催され、約200人が来場されました。



第１部では、今年度の高知県吹奏楽コンクールで銀賞を受賞した『北の鳥たち』などを演奏しました。３年ぶりに３校合同で出場したコンクールでは、19名のうち高校生がわずか４名という中での受賞となり、日頃の練習の成果を発揮することができた結果となりました。

第２部では『イケナイ太陽』や『未来予想図Ⅱ』など、全６曲を演奏しました。アンコールの『宝島』では、思わず体を横に揺らして踊る方もいたりと、楽しい雰囲気のなか、無事に全日程を終えることができました。

令和８年度『濵田が参りました』

９月15日（火）濵田知事が来町し、町内各所の視察・座談会にて町民の方々や役場職員との意見交換を行いました。

この事業は、高知県が様々な取り組みの現場を視察し、地域の方との対話を重ねていくことで、政策立案に生かすことを目的として実施しています。

視　察

畜産農家の牛ふん処理の負担軽減と増頭・牛ふんのペレット堆肥加工をしている本山町堆肥センターを訪れました。あわせてブランド米「土佐天空の郷」の生産に取り組んでいる本山町特産品ブランド化推進協議会による堆肥を活用した取組の説明が行われました。

その後、土佐あかうしの繁殖と肥育の一貫経営に取り組んでいる本山町肉用牛繁殖センター、まちなかチャレンジショップで出店をしているキッチンクルネで意見交換が行われました。



堆肥センター



キッチンクルネ

座談会

座談会では、まちづくり活動組織として設立された一般社団法人まちコネクトの取り組み説明に続き、まちなか活性化助成プログラムとして実施している上街公園でのプレーパーク、本山で300人の第九についての説明と意見交換が行われました。

知事からは「自分でやりたいという気持ちが盛り上げにつながっていると思う。いろんな模索をしながら努力されており、単発的ではなく継続してやってほしい」との意見があり、各団体の取り組みが評価されました。





中学校バレーボール高知県選抜に決定！

12月25日（金）～28日（月）大阪で開催されるJ:COMCUP第40回全国都道府県対抗中学バレーボール大会に出場する高知県選抜選手に嶺北中学校３年生の門田和史（かずし）さんと山下寛波（いるは）さんが選ばれました。

土日祝日にメンバーで集まり練習を重ね、トレーニング・チーム作りに励んでいます。



12月24日（木）に高知を出発し、上位進出を目指して頑張ってきます。応援よろしくお願いします。



本山保育所で不審者対応訓練を実施





10月７日（水）本山保育所にて、高知東警察署の方に来所いただき、園内に不審者が来たことを想定した訓練が行われました。

初めに全園児がホールに集まり「イカ・の・お・す・し」のお話をいただき、今年は初めてロールプレイを取り入れ、実際に大人に助けを求める練習もしました。

その後、保育士がさすまたや竹ぼうきを使った不審者への対応を指導いただきました。

この訓練は、子どもたちと職員の大切な命を守るため毎年実施しており、今後も続けていきます。



～ 免疫力アップでインフルエンザを予防しましょう！！～



毎年秋から冬にかけては、インフルエンザが流行するシーズンです。高熱や全身のだるさなどの症状を伴い、抵抗力が弱い方（乳幼児・高齢者など）が感染すると、重症化するおそれが高まります。流行を防ぐためには、原因となるウイルスを体内に侵入させないことや周囲にうつさないようにすることが大切です。

《インフルエンザ予防のポイント》

❶手洗い
❷バランスのよい食事と休養
❸予防接種を受ける
❹適度な湿度（50～60%）と換気
❺マスク着用
❻ストレス対策



～免疫力を高める栄養素～

○良質なたんぱく質（肉・魚などの動物性たんぱく質、牛乳、大豆製品）
→体内に有害な物質が入ったときの防御する物質の材料となります。
○ビタミン・ミネラル（野菜・魚介類・海草）
→免疫力を高める働きがあります。
○乳酸菌（乳製品、発酵食品）
→腸内環境を整えることで、免疫力を高めます。



◎毎月19日は、「食育の日」家族そろっていただきますの日」と設定し、できる限り地域の食材を使い、家族で食事の準備をし、家族そろってゆっくり食事をいただき、食育について考え、実施する日としています。

《本山町食生活改善推進協議会》

～子ども虐待のない社会の実現を目指しましょう～

子ども家庭庁では、11月を「秋のこどもまんなか月間」と定め、家庭や学校、地域など社会全般において、児童虐待問題に対する深い関心と理解が得られるよう、広報・啓発活動を進めています。

全国的に児童虐待に関する相談対応件数は増加傾向にあり、子どもの生命が奪われるなどの重大な事件が後を絶ちません。社会全体で子どもを見守り、すこやかに育む環境づくりに取り組むことが必要です。どんな小さなことでも気になることがあれば、健康福祉課などへお気軽にご相談ください。また、出産・子育てに悩んだときは、ひとりで抱え込まず、子育て支援センターなどを利用してみましょう。



●虐待かもと思ったときの連絡先

本山町健康福祉課　☎70−1060
高知県中央児童相談所　☎088−821−6700
児童相談所全国共通ダイヤル　☎１８９（いちはやく）通話料無料

※通告・相談は匿名で行うこともでき、通告・相談をした人、その内容に関する秘密は守られます。

●子どもや家庭のことで、困っていることや心配なときの連絡先

本山町健康福祉課　☎70−1060
本山町子育て支援センター　☎76−3003

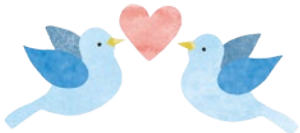
令和8年10月1日より

パートナーシップ制度を導入しました

本山町では、性の多様性を尊重し、すべての人が自分らしくいきいきと暮らせるまちづくりの実現をめざし、この度パートナーシップ制度を導入しました。

パートナーシップ制度とは

お互いを人生のパートナーとして、協力し合いともに生きていくことを宣誓した２人を本山町が「パートナーシップの関係にあること」を公的に認める制度です。



※法律上の婚姻とは異なり、相続・税制法と同様の効果を生じさせるものではありません。

こんなカップルが対象です

- パートナーシップにある２人であって、そのいずれか一方が町内に住所を有し、または宣誓の日から原則として14日以内に町内への転入を予定している者は、次の各号のいずれにも該当する場合に宣誓をすることができる。
- 双方が民法（明治29年法律第89号）第４条に規定する成年に達していること。
- 双方に配偶者（届け出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。）がいないこと及び双方が宣誓をしようとする相手以外の者と宣誓していないこと。ただし、共に宣誓しようとする者同士が事実上婚姻関係と同様の事情がある場合は除く。
- 民法第734条から第736条までの規定により婚姻をすることができないとされている者同士の関係にないこと。ただし、パートナーシップにある者が養子縁組をしている場合を除く。

宣誓方法

宣誓をしようとする者は、宣誓する日時等について、あらかじめ町と調整し、揃って町職員の面前においてパートナーシップ宣誓書に自ら記入し、必要書類（宣誓の日以前３月以内に発行されたものに限る）を添えて、提出するものとする。



受領証で利用できる主なサービス（一例）

- 町営住宅への入居申し込み
- 町の各種手続きにおける続柄の確認　など

※利用できるサービスは、今後、順次拡大していきます。



みなさんへ

本山町は、多様な生き方を尊重し、すべての人が安心して暮らせるまちをめざしています。パートナーシップ制度に関するご相談や詳細については、下記までお問い合わせください。



●問い合わせ先　○住民生活課　住民班　☎76−2115

高知県最低賃金は、令和8年10月から1時間1,086円です ～高知労働局賃金室～

令和8年（2026年）10月から

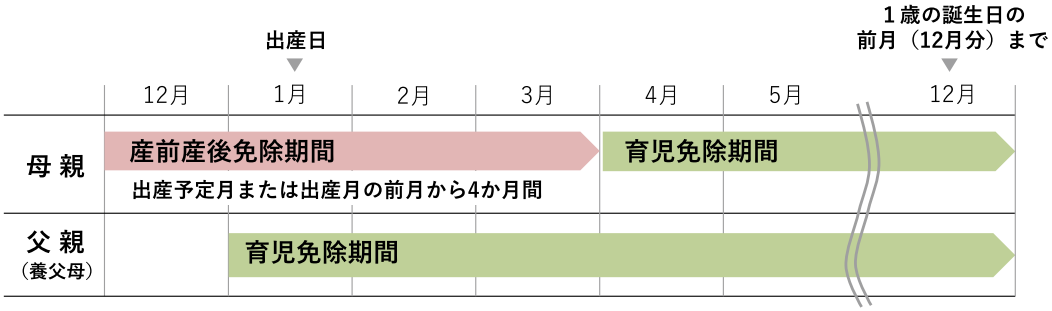
国民年金保険料の育児免除制度が始まっています!

実子、養子を育てている方は、育児のための免除制度を利用できます。



- 国民年金第1号被保険者（自営業者・農業者・アルバイト・無職など）も**育児で保険料が免除される制度**が始まります。
- お子さま（実子・養子）を育てている方（父母・養父母）は、申請することで、月額17,920円（令和８年度）の**保険料が免除**されます。
- 対象期間は、お子さま（実子・養子）が**1歳になる誕生日の前月まで**です。
- 将来の年金額は、**納付した場合と同じように反映**されます。

＜育児免除イメージ図＞



申請はスマホでOK！電子申請がかんたん便利

基本的に、**書類を添える必要はありません。**

※ 届書（紙）による手続きの場合には、「産前産後免除該当届／育児免除該当届・終了届」「マイナンバーカード」の写し等が必要となります。

スマホで２４時間３６５日、電子申請できます。

※ お住まいの市（区）役所または町村役場の国民年金担当窓口や郵送でも手続きできます。

制度や手続きの詳細はこちら

日本年金機構特設ページ
https://www.nenkin.go.jp/tokusetsu/ikujimenjo.html

マイナポータル（電子申請）はこちら
https://myna.go.jp

●問い合わせ先　○住民生活課　住民班　☎76−2115　○南国年金事務所　☎088−864−1111

防災コーナー

防災訓練に取り組みましょう！

南海トラフ地震は、今後30年以内に60%から90%の確率で発生するといわれています。必ず発生する巨大地震、事前の防災・減災対策はお済みでしょうか？

災害時に大切なことは、自らの命は自らが守る意識を持ち、自らの判断で避難することです。また、地域の方々と協力し助け合うこと（共助）も重要なことです。このことをふまえ本山町では、11月８日（日）に町内一斉避難訓練及び自主防災訓練を実施します。当日には各地域の自主防災組織において、避難訓練・通信訓練・防災資機材点検・防災学習等、様々な防災活動の取り組みが行われる予定です。この機会に訓練に参加し、防災力を高めてみませんか？

※自主防災組織により実施日・実施内容が異なります。詳しくは、各自主防災組織へご確認をお願いします。





参考資料：本山町地域防災計画　第２編　地震災害対策編　第２章　地震災害予防計画
第18節　住民等の自主防災力の向上
：高知県全戸配布冊子　【南海トラフ地震にそなえちょき（家庭保存版）】

●問い合わせ先　○総務課 防災対策班　☎ 76−2223

地域おこし協力隊通信



【今月の担当】
教育振興活動員
柏原（かしはら）　弘明（ひろあき）

8月から、教育振興活動（高校魅力化プロジェクト）員として、嶺北高校公営塾「燈心嶺」で学習支援をしています柏原弘明です。

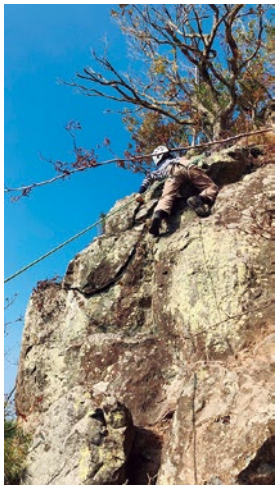
香川県善通寺市出身で、専攻は文化人類学、人種論を専門とし、人種主義やレイシズムにおける人種概念の研究をしています。

大学院で社会科の教員免許を取得しましたので、公共、倫理、政治・経済、日本史、世界史、地理の指導を得意としています。

趣味は登山で、学部時代に山岳部に所属したことがきっかけで、山や自然が大好きになりました。好きな登山家は、高知県が生んだ不世出のクライマー、和田城志（せいし）さんです。



柏原渓谷（香川県綾川町）



七宝山（香川県三豊市）

本山町は、学生時代から私淑してやまない政治学者の宮田光雄先生の出身地であることを先日知り、興奮する毎日です。

お役に立てるよう、全力で頑張りますのでよろしくお願いします。

協力隊ホームページ https://mtymc.wordpress.com/



大原富枝文学館だより

問い合わせ先
大原富枝文学館 ☎76−2837



令和8年度 第76回 高知県芸術祭協賛行事　～11/29

作家から作家へ、魂の軌跡　―大庭みな子宛書簡―

よさこい高知
文化祭2026

昭和52年から大原死去の前年（平成11年）までに交わした書簡は、文学に関するものや軽井沢での近況報告、大好きな植物に関するものなど様々ですが、ことに小脳出血で倒れ療養生活を送るみな子氏への手紙には、晩年の大原の心情が赤裸々に綴られ、胸を打ちます。



～自分にはものすごく悲しい、淋しいこと～

平成８年、大原富枝は84歳を迎えます。

年頭から「短歌」誌（角川書店）に連載を始め、２月『原阿佐緒』（講談社）刊行、８月『大原富枝全集』全８巻（小沢書店）完結、11月24日には本山町寺家に生誕碑が建立されました。

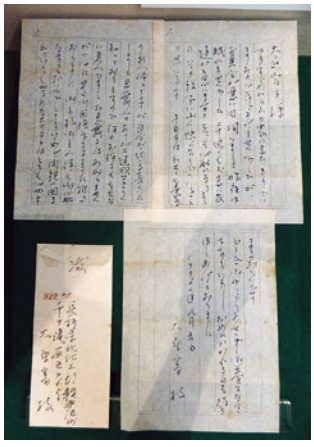
７月、８月は例年通り軽井沢で仕事をこなし、帰郷直前の９月５日に、来訪した懇意の編集者からみな子氏が倒れたと聞き、その日のうちに見舞いの手紙をしたため投函しました。当時の辛い思いを「秋愁憂」と題して「中央公論」（中央公論社）12月号に寄せていました。

「秋愁憂」

この９月28日でわたしは満で84歳になった。今年はどうかと心配したがそれでも７月３日に友達の車で信州の山の家に移り、９月の10日まで何とか一人で、掃除（これは週に１回やっと）、洗濯、食事の支度、仕事と何とかこなし、来客とも応対し、全集最終刊の書誌や年譜の仕事もして、一度も風邪もひかずうまくすごしたと自祝していたら、東京へ帰ったとたん、風邪をひいてしまった。

……山の家で大庭みな子さんの倒れたことを知ったのが、もう秋にはいってからで、この秋は山の庭の邯鄲（かんたん）の鳴声やこおろぎの声が、例年より高いと思っていた。邯鄲やこおろぎのつづれさせの声の高いときは秋の寒さが早くて、病人が出ると昔の人がいっているのを思いだし、淋しいなと思っていた。久しぶりの東京からのお客があって大庭さんの病気を知ってショックを受けた。何しろ大庭さんはわたしより18歳くらいも若いのだから。その夜は何度も眼がさめた。何か脅やかされたように突如として眼が覚め、そのたびに、何だったか、自分にはものの凄く悲しい、淋しいことがあったんだっけ、と考える。山の深夜の一人住居の闇は濃厚である。やがて霧が晴れるように、大庭さんのことを思い出す……

（平成８年「中央公論」12月号より）



大庭さんが倒れたと聞き、すぐさま投函した平成８年９月５日付の書簡

平成８年、みな子氏は、脳梗塞を併発し左半身麻痺となります。以降、大原が送った書簡は12点。

療養中の大庭さんからの書簡は、初めて自分の手で書いた平成10年９月20日付のものを含め５点です。

いずれの手紙にも、生命に向き合い、生命を全うしようとする願いがこめられています。

ぜひご鑑賞ください。

令和7年4月より さくらバス利用　運転免許返納者1年間全額減免開始

本山町内新転入者教職員研修会を実施

７月31日（金）地域の魅力を知り、今後の教育実践に生かすことを目的として、教職員の町内視察研修を行いました。研修会へは小学校～高校の新転入者教職員が現地に出向き、地域で働く方々にお話を聞いて知識を深めることができました。



吉延 土佐あかうし畜舎

【主な研修内容】

①地域資源活用型の産業づくりについて

②地産地商・外商の取り組みについて

③活力ある生産者の活動について

参加者の感想

参加者①

本山町の主要な事業を担う方々の貴重なお話をお聞きし、今後の教育活動に直結する大変有意義な体験をさせていただきました。

本山町の魅力を発信・発展させるために、多くの苦労を抱えられていることも見えてきました。しかし、今回お世話になった皆さんに共通していることは、地域の強みを生かした事業を身近にある資源を手繰り寄せ、それを利用して守り発展させて続けているということです。人任せにせず、自らが「自分事」として捉え、地域住民が一体となって取り組む姿勢には、本当に感銘を受けました。

私はもともと「天空の郷」の大ファンでした。今回の研修を通じて、本山町の子どもたちの教育に携わる者の一人として、また、一人の人間として、ますますこの町のファンになりました。今後も本山町の未来を担い、わが郷土を誇りに思う子どもたちの育成に全力を尽くしてまいりたいと思います。



汗見川清流館でしそ原液の製造見学

参加者②

地域の地理的特徴や歴史、産業の成り立ちの様子について、実際に現地を訪れて学ぶ機会をいただきました。

本山町が持つ豊かな自然環境と、それを生かした産業・文化の広がりを改めて実感することができました。特に、地域に根差した知恵や営みが子どもたちの学びにとって大きな教材になることを強く感じました。

今回の研修で学び得たことは、今後、社会科や総合的な学習をはじめ、日々の教育活動に幅広く生かしていきたいと考えています。

子どもたちが本山町の魅力を知り、誇りをもって学べるよう、地域の実態を踏まえた教材化や体験的な学習の充実を図っていきたいと思います。また、地域の方々との連携を深め、学校と地域とがともに子どもを育てる関係づくりにもつなげていきたいです。

参加者③

本山町の自然環境、水資源、地形、産業などについて多く学ぶことができました。

地域の自然環境を生かした農業が営まれていることを実際に見ることで、地域の産業と自然環境の結びつきを強く感じました。

訪問させていただいたそれぞれの場所で共通して感じたことは、地域の方が一体となり、本山町を大切に思い、その魅力や産業をさらに発展させ、次の世代につなげていこうとする思いでした。

地域が一体となって町づくりや地域振興に取り組んでいる姿が非常に印象的でした。

私たちが実践している授業では、地産地消、食糧生産、自分自身が暮らす地域について、水資源や環境問題、持続可能な社会づくりについて等、考える機会が多くあります。そういった場面で、今回の研修で学んだことを生かしていきたいと感じました。



吉延の棚田について



農業公社でブランド米「土佐天空の郷」の説明



早明浦ダム工事の見学

最低賃金改正のお知らせ

高知労働局では、県内すべての労働者に適用される「高知県最低賃金」を改正し、令和８年10月29日から施行することとしました。

この決定により、令和８年10月29日以降分として労働者に支払う賃金は、１時間1,086円以上としなければなりません。

●問い合わせ先　○高知労働局　賃金室　☎088−885−6024　○高知労働基準監督署　☎088−885−6031



マイベイビー

～うちのアイドル紹介します～

- 赤ちゃんのお名前：大久保（おおくぼ）　茜（あかね）ちゃん
- 性　　別：女
- 保護者氏名：大久保凌兵さん、耀子さん
- 赤ちゃんへ一言：会いたかったよ～！
  元気に生まれてきてくれてありがとう♡
  これからいろんな思い出をたくさん作ろうね！

【訂 正】

広報10月号P5「②さくら市の指定管理である農業公社」の記載について、現在の指定管理者は**「さくら市生産者組合」**です。訂正してお詫び申し上げます。

広報もとやま　第282号
2026年11月号
発行：本山町　編集：広報編集委員会

〒781-3692 高知県長岡郡本山町本山636
(0887)76-2113　FAX(0887)76-3593
URL https://www.town.motoyama.kochi.jp
印刷：株式会社高知新聞総合印刷

MOTOYAMA
学校・保育だより
Vol,220

ペアレント・プログラムを開催しました！

今年度も保護者の方が子どもの「行動」の理解の仕方を学び、子育てへの自信や気付きを深めることを目的とした「ペアレント・プログラム」を6～8月（全6回）に開催しました。

保育士と保健師が講師・支援者となって行い、今年は4名のお母さんに参加いただきました。全6回という日程ですが、全て講義を聞く形式ではなく、保護者同士のペアワークでお互いの子育てのことなどを聞き合い、共感しあったりして、和気あいあいと楽しい雰囲気でプログラムが進んでいきました。

最終回ではプログラムを振り返り、修了証書の授与も行われました。

「自分（お母さん自身）も子どもも思ったより頑張っていることがわかって良かった」「あんなにイライラしていたことも行動で書いてみることで整理されて、そんなに思わんでも良かったんだと気が付くことができた」「この3カ月だけでも子どもの成長を感じることができた」などうれしい感想をたくさんいただきました。

本山保育所では、このプログラムを7年間継続して開催してきました。これからも、保護者の皆さんが安心して子育てを語り合い、少し肩の力を抜いて子どもと向き合える場所として、引き続き開催していきたいと思います。



全6回の受講
お疲れさまでした!!



和気あいあいとした
雰囲気で✨

自分や子どもを行動で見ることで、頑張っていることを再発見!!

★・・・11月の予定・・・★

★本山小★

11/ 5(木) 委員会
11/14(土) 文化学習発表会
150周年記念式典
11/19(木) クラブ
11/27(金) 火災避難訓練
紙芝居

★吉野小★

11/13(金) 吉野検定
11/21(土) きらきらフェスタ
11/25(水) 持久走取組開始

★本山保育所★

11/ 5(木)・6(金)
園庭整備ワークショップ
11/10(火) 総合避難訓練
11/11(水) 人権の花植え
11/12(木) お誕生日会
11/17(火) 親子遠足
11/19(木) 歯磨き講習(こぐま・ぞう組)
クリスマスリース作り(きりん組)
11/29(日) バザー



★嶺北高校★

11/ 1(日) 登校日:嶺高祭準備
11/ 2(月) 嶺高祭プレ
11/ 3(火・祝) 嶺高祭
11/ 4(水) 振替休日
11/ 8(日) 第2回英語検定(2次)
11/ 9(月) 振替休日
11/10(火) 交通安全街頭指導
11/13(金) 1年生ものメッセKOCHI
2026参加(ぢばさんセンター)
11/21(土) 2年生探究イベント
「嶺北ぷちアゲフェス」
11/26(木) 期末試験発表

★子育て支援センター★

11/ 5(木) 絵本に親しもう
11/13(金) 身体測定・育児相談
11/19(木) お誕生会(10,11月生)
お茶会
11/20(金) 子育て講座「ベビーヨガ」
11/24(火) 作って遊ぼう

★嶺北中★

10/31(土)・11/1(日)
香長地区バレー冬季大会
11/ 4(水) 校内マラソン大会(予備日11/9)



11/ 6(金) 第2回漢字検定
11/ 8(日) 第2回英語検定(2次)
11/10(火) 生徒会役員選挙
11/11(水) 第3回中高合同避難訓練(予定)
11/14(土)・15(日)
バドミントン秋季大会(春野)
11/15(日) 本山町産業文化祭(吹奏楽部演奏)
11/18(水) 期末テスト発表
11/20(金) さくらプロジェクト学習文化発表会
11/23(月・祝) 中学生ビギナーズバレーボール大会
土佐町産業文化祭(吹奏楽部演奏)
11/25(水)～27(金) 期末テスト